

## 『根の研究』投稿規定（1994年3月改訂）

原著論文のほか、ご自身の研究を中心に紹介する「研究」、特定のテーマに関する短編の「総説」、学会・シンポジウムなどの「報告」、「文献紹介」、「研究室紹介」などの原稿を募集しています。これまでに掲載されていないジャンルについても執筆して下さる方がいらっしゃれば検討しますのでご提案下さい。

原稿は下記の作成要領に従ってワープロで作成し\*、事務局阿部（編集幹事兼任）宛にお送り下さい。お送り頂いた原稿などはお返し致しません。特に返却が必要な場合は原稿送付時に明記しておいて下さい。著者名は本名を原則としますが、ペンネームや匿名での投稿を希望される場合も、事務局からは連絡がとれるよう、原稿送付時にお名前と連絡先をお知らせ下さい。

お送り頂いた原稿は編集委員会で検討のうえ、採用決定後は、できるだけ早い号に掲載します。原則として毎年3月・6月・9月・12月の4回発行で、それぞれの前月下旬に掲載記事を最終決定します。なお、「原著論文」については、審査により採用・不採用を決定します。

別刷りは複製致しませんので、必要な場合は該当のページを著者自身で複写して配布して下さい。また、原稿料や謝礼金はありません。原稿作成・送付の過程で生じる著者側の経費についても研究会では負担しませんのでご了承下さい。なお、著者に課せられる投稿料や掲載負担金などはありません。

\*なるべくワープロで作成・印字した原稿をお送り下さい。きれいに印字できない場合などはフロッピー（一太郎Ver3,4、MS-DOSテキスト、MS-Word for Windows 5のいずれか）を頂ければ事務局で印字しますが、字体の指定などが分かるようプリントアウトしたものをかならず添付して下さい。また、やむを得ず手書きで入稿される場合は事務局でワープロに入力しますので事前にその旨ご相談下さい。いずれの場合も製図は執筆者の責任で行って下さい。なお、「カレンダー」「会員の声」欄などにお寄せ頂く情報やご意見は、明瞭に書かれていれば手書きのメモでも結構です。

### 原稿作成要領

サイズと分量：A4版上質紙に上・下約3cm、左・右約2.5cmの余白をつけて、文章と図表を配置して下さい。頂いた原稿はそのまま写真製版に用いますので、文字は明瞭に印字し、図のトレースや切り貼りなどが済んだものをお送り下さい。刷り上がりは86%に縮小されてB5版となります。「研究」「総説」は図表込みで4ページ以内、他は1ページを一応の目安とします。連載については事前にご相談下さい。

行間・字間・字のサイズなど：特に指定はありませんが、印刷時に86%に縮小されることも考慮して、極度に読みにくくならないようご配慮下さい。

構成：以下の要素をいれて下さい。

- (1) 表題：センタリング。できれば、太字やゴチック体、または大きな文字で。
- (2) 所属・著者名：右寄せ（またはセンタリング）。
- (3) 本文：適宜小見出しをつけながら、読みやすいように作成して下さい。読者には様々な分野の方がいますので、専門用語には説明をつけるなどご配慮下さい。
- (4) 引用文献（「原著論文」・「研究」・「総説」）：本文中の引用箇所には（Mogura et al., 1986；山田ら, 1990）といった表記で文献を指示し、本文の後に「引用文献」として一覧を掲載して下さい。「引用文献」の表記は、例えば学会誌の場合、著者名 年. 表題. 誌名 巻：ページ. という体裁を原則としますが、紙面が足りない場合などは、筆頭著者名 et al. 年. 誌名 巻：ページ. でも結構です。筆頭著者名のアルファベット順に並べて下さい。
- (5) 英文表題・英文著者名（「原著論文」・「研究」・「総説」）：論文の末尾（引用文献よりも後ろ）に1～2行の空白の後、下の例のように記載して下さい。姓はすべて大文字にして下さい。

Influence of soil pH on the uptake of phosphate by wheat roots.

Kosaku YAMADA

図表について：図表は、白黒濃淡のはっきりしたものをお送り下さい。

- (1) 説明（キャプション）など：「第1図 根長と窒素吸収量との関係」のようにタイトルをつけ、必要に応じて説明文を加えて下さい。複数の図や表がある場合には、第1図、第2図、…、第1表、第2表、…などと番号をつけ、本文中の関連箇所（第1図）というように示して下さい。
- (2) 切り貼り：図表はキャプションも含めて切り貼りを済ませておいて下さい（ただし、写真は適切なサイ

ズに切ったものを貼らずに添付して下さい)。フロッピーや手書き原稿で入稿される場合も図表は適切なサイズに拡大縮小して完成したものをお送り下さい。

- (3) 他の文献からの引用について：著作権・版權を侵害するような引用・複写をしないようご注意下さい。他の研究者の論文をもとにご自身で作図した場合などもキャプションに (Smith 1992.より改変) などの但し書きを加えて下さい。

図表以外でも、版權者の了解なしに他の文献から複写したものをそのまま掲載することはできませんのでご注意下さい。

## Guide for the Contributors

**About *Root Research*:** *The Japanese Society for Root Research (JSRR)* was established in 1992 as a network of people who are interested in plant roots and any related topics. JSRR has issued its quarterly newsletter and held academic meetings in Japan. More than 300 persons have been registered as members to JSRR.

*Root Research* is the quarterly newsletter for the communication among the members of JSRR. *Root Research* consists of short reports, mini-reviews and information about new publications and symposiums, which are related to plant roots and rhizosphere. Editors open for the contributions to *Root Research* not only by the members but also by other researchers. Papers accepted by the editors will be published in the earliest issue of *Root Research* after the decision of acceptance.

### **Please send a camera-ready copy of your paper to the editorial secretary:**

J. Abe(Mr),

Department of Agrobiolgy, Faculty of Agriculture,

The University of Tokyo, Bunkyo-ku, Tokyo 113, Japan.

Fax (81)3-3815-5851

**Floppy diskette:** If you have some difficulty to type or print your manuscript in a good quality for the camera-ready copy, you may send a floppy diskette including the file of your manuscript with completed figures. Recommended file format is the format of WordPerfect Release 5.1 or less (MS-DOS, MS-Windows, or Macintosh). Files in the style of MS-DOS text are also acceptable.

**Contribution fee:** The publication of the newsletter is supported by unprofitable voluntary works. No reward for the contribution will be paid.

**Reprints:** After publication, the secretary will send several free copies of the issue instead of reprints to the corresponding author. Photo copies by the very author(s) for more reprints are permitted.

### **Regulations for contribution**

**Size and volume:** Please make a **camera-ready copy** including both text and figures in the area **23-24cm long and 16-17cm wide** on white papers. The number of pages should not be more than **4 pages**. If you wish to write a longer report or review, please inquire of the editorial secretary about the possibility of serialization.

**Line space and font:** The text should be typed or printed clearly in **single(1)- or single half(1.5)-line space**. Font of 12 points or larger size is recommended because the camera-ready copy will be reduced to 86% when printed.

**Figures and tables:** Please paste all the figures and tables except photos in the camera-ready copy with captions. Number the figures and tables as Fig.1, Fig.2,... and Table 1., Table 2, ... respectively. Only clear black and white figures and photos are available.

Please be careful not to infringe a copyright with illegal citation and copy from other publications.

**Constituents:** Please type the title, author(s) and address at the top and add the literature list (references) at the end of the paper. Alphabetical sequence by the names of first authors is recommended for the list.

**Language:** Japanese or English only.